

天文学研究者各位、特に大学院生、研究員各位

富阪@国立天文台と申します。

下記の通り、星形成に関する冬の学校（理論と観測）と講師陣を囲んでのワークショップを開催いたします。参加希望の方は申し込みをお願いいたします。お近くの大学院生、研究員の皆さんにもお知らせいただければ幸いです。よろしくお願いいたします。

（日本語版）

冬の学校とワークショップ

国内外から星形成に関する第1人者を招待し、星形成に関する理論と観測を講義していただくとともに、講師陣を囲んでワークショップを開催することになりました。受講者とワークショップでの発表者を募集いたします。講義、ワークショップはすべて英語で行われます。

日程：冬の学校（講義）2月21日（月曜）～23日（水曜）
ワークショップ 2月24日（木曜）～25日（金曜）

場所：国立天文台三鷹キャンパス中央棟講義室

講師および講義題目：

Basu, Shantanu（西オンタリオ大学，カナダ）：

小スケールの星形成（分子雲コアから星へ），磁場

Klessen, Ralf（ハイデルベルグ大学，ドイツ）：

星間雲スケールの星形成（星間雲から分子運コアへ），乱流，初期質量関数

Klein, Richard（カリフォルニア大学バークレイ校，米国）：

大質量性形成，輻射流体力学

田村 元秀（国立天文台）：

星形成観測研究の現状，磁場，円盤，惑星形成

申し込み締め切り：12月19日

送り先：参加希望の方はws2011@th.nao.ac.jpまで下記申込書をお送りください。参加旅費については多少の準備はありますが、限られております。ご自分、指導教員の科研費などでまかなえない場合はご相談ください。ただし、希望に添えない場合があります。

世話人：富阪幸治、中村文隆、工藤哲洋、町田正博、富田賢吾（国立天文台）

参加希望【講義受講、ワークショップ参加、両方】（一つ選ぶ）

お名前 【 】 （ローマ字）【 】

所属 【 】 （英文） 【 】

電子メール 【 】

電話 【 】

学年・職 【 】
専門研究領域【 】 (英文) 【 】
ワークショップ研究発表希望【あり、なし】
英文の題名【 】 (発表希望の場合)
英文の概要【

】

旅費の希望【あり、なし】 (必要なものだけ残す)
(ありの場合)

出発地・交通手段・概算旅費【 】から【 】で【 】万円
院生・ポスドクの方は、指導教員の推薦書(書式は任意、スキャンデータを
メール添付可)を付けてください。

コスモス会館宿泊希望【あり、なし】 (必要なものだけ残す)
(ありの場合) 【 】夜から【 】朝まで。